

株式会社牟田建設の「SDGs宣言書」の策定支援について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、「77SDGs支援サービス」を通じて、株式会社牟田建設（以下、「当社」といいます。）の「SDGs宣言書」の策定を支援いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、持続可能な社会の実現に向け、地域金融機関として企業の「SDGs」への取組みを支援してまいります。

記

企業名	所在地	事業内容
株式会社牟田建設 (代表取締役 牟田 博)	福島県双葉郡浪江町大字権現堂字新町 66-4	建設業

(企業概要)

当社は平成15年設立の建設業者であり、「安心で快適な暮らしを届けたい。」をモットーに、トンネル工事やシールド工事等に従事してまいりました。

現在は双葉郡浪江町に本社を移転し、東日本大震災による福島第一原子力発電所事故の除染事業に携わり、あふれる笑顔と明るい未来のために、インフラ整備や除染工事を中心に福島浜通りの復興に向けた取り組みを行っています。

今後も環境や地域貢献等を通してみなさま一人ひとりに向き合い、よきパートナーとして、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

注. 当社の「SDGs宣言書」については、別紙のとおりです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。










七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。



SDGs宣言書

株式会社牟田建設
2022年4月28日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取り組みの内容	関連が強い SDGsゴール
製品 サービス	社会課題解決への貢献	<p>福島県浜通り地域の日でも早い復興のために、社会課題を解決するサービスを提供しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災や福島第一原子力発電所事故によって失われた福島県浜通り地域の産業回復を目指す「福島イノベーション・コースト構想」に参画し、除染事業・インフラ整備等を行っています。 	 
	品質・安全性	<p>安全衛生管理の徹底およびサービスの品質向上のための社内体制を整備し、お客様はじめ地域から信頼される企業を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全衛生委員会の定期的開催 苦情が発生した場合には、原因究明のため社内研修を実施し、同様の事象を未然に防止 	
人権・労働	ダイバーシティ経営 ハラスメント防止	<p>現場作業中の安全確保はもとより、職場内のハラスメント発生を防止し、大切な従業員のメンタルヘルス維持およびダイバーシティ経営を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 社内にはラスメント等相談窓口設置 健康維持やメンタルヘルス疾患の予防に向けた各種休暇の整備 育児・介護休業の取得促進 各種資格取得に向けた取得費用の全額補助支援 	   
	人材育成	<p>当社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務終了後、着用する衣服等のスクリーニングを実施し、生活圏に放射性物質を持ちみません。 <p>地域資源を積極的に利用し、地域と一体となった持続可能な地域づくりに貢献しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の防災、防犯訓練への参加 地元スポーツチームへの出資を通じた地域貢献 	 
社会貢献 地域貢献	社会への影響の配慮 地域資源の積極的利用 持続可能な地域づくり		

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

 貧困をなくそう	 飢餓をゼロに	 全ての人に健康と福祉を	 質の高い教育をみんなに	 ジェンダー平等の実現	 安全な水とトイレを世界中に
 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 働きがいも経済成長も	 産業と技術革新の基盤をつくろう	 人や国の不平等をなくそう	 住み続けられるまちづくりを	 つくる責任 つかう責任
 気候変動に具体的な対策を	 海の豊かさを守ろう	 陸の豊かさも守ろう	 平和と公正をすべての人に	 パートナリシップで目標を達成しよう	